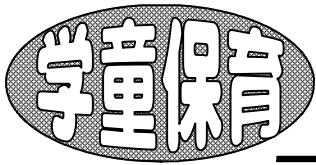


札幌社保協

FAXニュース

2010年 3月10日(水)
 社保協事務局 発行
 TEL823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

今月の国保・介護
 ・後期高齢者110
 番は3/25です



登録児童3年生までを4年生まで拡大 登録児童が10人下回っても助成継続 —市議会で陳情が採択—

札幌市議会文教委員会で、2/26に学童保育連絡協議会が78,308の署名と共に提出していた陳情が採択されました。「民間学童保育の利用児童の登録対象を3年生から4年生に拡大する」「登録児童10人を下回った学童保育所にも年度内の助成を継続」の2つで、父母や学童保育の指導員が運動を進めてきたものです。

札幌には父母たちが共同で作った民間学童保育所と、児童会館に併設された児童クラブがあります(児童クラブは無料だが専任の指導員などがない)。民間学童保育には、6年生までの児童や障害児も通所している所も多く、父母の保育料と市からの助成金で運営している所がほとんどです。市の助成は対象児童を3年生までしか認めていないため、長い間4年生以上も対象にと運動し、今回4年生まで拡大が認められました。上級生の壁がやっと打ち破られたのです。

また登録児童が10人以上いない学童保育所には助成がされないため、4月当初10人以上いても途中で人数が減ると市の助成金が打ち切れ、たちまち閉鎖に追い込まれるような学童保育所もありました。今回は少なくとも年度内の助成継続に道が開けました。

全国的には少子化にもかかわらず、働く親の増加もあり、学童保育への入所希望やニーズは高まっています。札幌市は学童保育を「保育」として正当に位置づけ、陳情内容の実施を具体化することが必要です。



札幌市学童保育連絡協議会 菊地 千佳子 会長の談話

ある議員さんが、「ずう～っと皆さんの頑張りを見て来ましたが、本当に市民の方の運動が行政を動かすんですね」と涙ぐみながら話してくれました。

この日を迎えられるということが正直信じられないほどの大きなことでした。札幌に学童保育が誕生して40年以上になりますが、受け継がれたバトンを次につなげるために指導員と保護者が、力を合わせ続けた結果であると思います。毎年行う署名は広く市民の皆さんの声として、私たちの想いは議員さんに託し(各地域での議員懇談は数え切れないほど)、役員事務局は行政担当の方と話し合う…といった3本立てでの運動でした。

種を蒔いて、芽が出て、花が咲くには時間がかかります。しかし、子どもを安心して地域で育てたい!働くことも子育てもあきらめたくない!そんな想いは誰もが持ち続けることです。多くの方々の応援や励ましに感謝しながら、これからが頑張り時…まだまだ頑張ります。

3.12(15)重税反対統一行動に参加しましょう!

	集会名	日時	会場
民主 商工 会など 主催	札幌中部集会	3月15日(月) 14:00～	中央区・教育文化会館
	札幌西集会	3月12日(金) 13:30～	西区・ちえりあ6F講堂
	札幌北部集会	3月12日(金) 14:00～	北区・北区民センター区民ホール
	札幌東部集会	3月12日(金) 13:00～	清田区・清田区民センター
生活と健康 を守る会 主催	税金集会札幌	3月12日(金) 10:00～	社会福祉総合センター4階視聴覚室
	税金集会厚別	3月12日(金) 13:00～	厚別区消防署2階
	税金集会東区	3月12日(金) 10:00～	東区民センター

各集会では重税反対、消費税引き上げ反対の集会、学習会などが行われます。
 また税金の申告相談を行うところ、集団申請で税務署に行く所もあります。